

編集委員会

	編集委員長	中村菊保	
	副編集委員長	谷村信彦	
磯部 尚	今井邦俊	塚本健司	菊池栄作
高瀬公三	竹原一明	中村政幸	前田稔
山口成夫	真瀬昌司	手塚和義	

目次

〈解説〉

養鶏場で問題となっている非感染性疾病の現状……………鶏病研究会… 83

〈業績ノート〉

2014年に熊本県で発生した高病原性鳥インフルエンザ(H5N8)に対する検査成績
……………佐々木駿・森 将臣・高山秀子・濱田公男・島村勝則… 96

シイタケ廃菌床に起因したと思われるブロイラーのアスペルギルス症
……………橋田明彦・田原鈴子・荒木由季子・松馬定子・花房泰子・芝原友幸・生澤充隆… 101

段ボールを用いたワクモ対策とワクモの薬剤感受性
……………三角和華子・田中葉子・柴田昭一・鬼塚 剛・松田謙志… 106

特殊飼料を給与したブロイラーでみられたカンピロバクター低汚染鶏群と偶発的区分処理の潜在的効果
……………大池裕治・吉田昭一・小林己子緒・歌田千洋・菊地正人・大森 仁… 111

〈鳥病カラーシリーズ〉

83. 採卵鶏の嘴基部にみられた骨化を伴う軟骨性腫瘍……………兼重貴裕… 116

84. ブロイラーひなの線維素化膿性壊死性卵管炎……………中村菊保… 117

〈地鶏・銘柄鶏紹介〉

インギー鶏……………三山大作… 119

〈資料〉

米国FDAが関係する採卵鶏鶏舎のSalmonella Enteritidis検査—FDA法とCalifornia Egg Quality Assurance Plan (CEQAP)法およびNational Poultry Improvement Plan (NPIP)法との比較
……………中村政幸… 121

〈文献紹介〉

鶏の高体温はカンピロバクターとサルモネラの全身感染を抑制する 1. *Campylobacter jejuni* の
増殖と化学的走化性における温度の影響…………… 129

2. 異なった温度(37℃と42℃)における機能としてのカンピロバクター属菌の化学的走化性…………… 130

3. カンピロバクターの病原性に及ぼす増殖温度の影響…………… 130

4. 鶏の体温はSalmonella TyphimuriumとEnteritidisにおけるSPI-1遺伝子の誘導発現を介した
侵襲性制御に寄与する…………… 131

〈地区鶏病技術研修会抄録〉

平成27年度中国・四国地区、九州地区…………… 133

〈鶏病事例検討会〉

第280回 食鳥検査と農場の衛生対策…………… 142

〈事務局だより〉…………… 145

〈投稿規程〉…………… 160

〈表彰規程〉…………… 162